

記入例

令和8年 月 日

真庭市長様

集落協定

代表者

集落協定名・代表者氏名(自署)

令和7年 月 日付け真農振第 号で補助金の交付決定の通知を受けた真庭

市中山間地域等直接支払制度補助金に係る事業が下記のとおり完了したので、真庭市中山間地域等直接支払制度補助金交付規程第9条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1. 補助交付決定額

円

2. 添付書類

- (1) 真庭市中山間地域等直接支払制度補助金の支出内訳書
(参考様式1、2-1,-2、3、個人支払調書)
- (2) 真庭市中山間地域等直接支払制度補助金に係る事業の活動記録(活動日誌)
- (3) 令和7年度体制整備単価・加算措置活動報告書(10割単価・加算措置を受ける協定)
- (4) その他市長が必要と認める書類

集落協定番号

記入例

直接支払制度補助金支払調書

真庭20

集落

補助金額合計

1,386,000 円(1+2)

◎ 中山間地域等直接支払制度補助金額	1,086,000 円(1)
◎ 中山間地域等直接支払制度補助金加算額	300,000 円(2)

A. 共同取組活動等支払調書

項 目	内 容	金 額
① 集落の各担当者の活動に対する経費	① 役員報酬	円
	② 総会、役員会経費	3,000 円
	③ その他()	円
	計	3,000 円(A)
	④ 共同利用機械・施設購入	300,000 円
	⑤ 有機農産物栽培推進経費	10,000 円
	⑥ 加工施設、機械導入費	円
	⑦ 直売施設整備費	円
	⑧ 新規就農者研修会費	円
	⑨ 認定農業者育成費	円
	⑩ 基幹的作業委託推進経費	円
	⑪ 市民農園運営等経費	円
	⑫ 自然観察会、体験農園等開催費	円
	⑬ その他()	円
	小 計	310,000 円(B)
③ 鳥獣害対策及び水路・農道等の維持・管理等集落の共同取組みに要する経費	① 鳥獣害対策費用	円
	② 農道・水路補修・改良費	203,000 円
	③ その他()	円
	小 計	203,000 円(C)
④ 集落協定による農用地の維持管理活動をする者に対する経費	① 農地の維持、管理経費	27,000 円
	② 簡易な基盤整備	円
	③ その他()	円
	小 計	27,000 円(D)
⑤ 加算措置での目標達成のために要する活動経費 □加算額 (300,000) ※加算金 個人配分不可	① 目標達成のための活動経費(操縦講習代助成)	50,000 円
	② その他(ドローン購入)	250,000 円
⑥ 交付金の積立・繰越	① 共同利用機械購入のため	円
	② 鳥獣害防止対策のため	円
	③ ほ場整備実施のため	円
	④ イベント開催のため	円
	⑤ 農地法面保護工事のため	円
	⑥ 加工機械等整備のため	円
	⑦ その他()	円
	計	円(F)
⑦ その他()		円
共同取組活動等支払調書	計	円(G)
		843,000 円(H)

・ここは0円になるようにすること。

・積立金や繰越金を取り崩した場合は0円にはならず、マイナスになります。

・自己負担分を計算に入れるとマイナスになってしまいます。自己負担分は計算に含めないでください。

◎ 農用地面積割個人配分金額	543,000 円(I)
----------------	--------------

中山間地域等直接払交付金合計からの差引差額 { ((1) + (2)) - (H) - (I) }	円
--	---

令和7年度

中山間地域等直接支払交付金個人別支払調書 (参考様式 2-1)

記入例

番号	支払先		交付対象 面積 (㎡)	交付金額 (円) (1)	加算額 (円) (2)	①集落協定運営のための管理 ②農業生産活動の体制整備に向けた活動・マスタープランの実現														
	住所	氏名				①役員報酬	②総会・役員会経費	③その他振込手数料	④共同利用機械・施設購入	⑤新規作物導入推進費	⑥有機農産物栽培推進等	⑦農産加工品試作費	⑧加工施設・機械購入費	⑨直売施設整備費	⑩新規就農者研修会費	⑪認定農業者育成費	⑫基幹的作業委託推進経費	⑬市民農園運営経費	⑭自然観察会・体験農園等開催費	⑮その他
						イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
1	久世2927-2	真庭 太郎	10,000	210,000																
2	森山下福田305	森山 二郎	20,000	160,000																
3	下皆部248	北房 三郎	30,000	345,000																
4	落合垂水1901-5	落合 四郎	40,000	140,000																
5	勝山53-1	勝山 五郎	50,000	150,000																
6	美甘4134	美甘六郎	60,000	60,000																
7	豊栄1515	湯原 七郎	70,000	21,000																
8	森山上福田425	中和 八郎																		
9	森山下和1802	川上 九郎																		
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
材						円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
						300,000														
合						円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
						386,000		3,000		300,000	10,000									
交付金額差引残高			280,000	1,386,000		1,386,000	1,383,000	1,383,000	1,083,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000	1,073,000		

個人にお金を支払うもの（作業日当、役員報酬等）は上段の赤枠欄に記載してください

※⑤加算については、目標達成に必要な経費にだけ使用できます。

※個人に支払をしたものは、個人の所得として取扱うことになり、所得税の対象となります。

・資材・総会経費等協定で支払を行う必要経費は下段の青枠欄に記載してください。

※項目等の欄には、具体的な資材等内容を記載

協定書参加者名、住所を記入

(協定書記載の無い人への支払は出来ません)

加算金額は『⑤加算で定めた目標達成のための活動経費として使用』に入力すること。

※個人配分はできません。

※目標達成のために必要な作業賃金としては支払い可能です。

お茶代
3,000

刈り払い機
300,000

種子代
10,000

番号	支 払 先		③鳥獣害対策水路農道管理経費			④集落協定による維持管理経費			⑤加算目標達成経緯		共同取組活動費	農用地面積割	50	個人交付額計	⑥ 交付金の積立・繰越							⑦その他	備 考
			①鳥獣害防護柵設置等	②農道水路補修、改良費	③その他	①農地の維持管理経費	②簡易な基盤整備	③その他	①加算措置目標達成経費	②その他					①共同利用機械購入	②鳥獣害防止対策	③ほ場整備実施のため	④イベント開催のため	⑤農地法面保護工事	⑥加工機械等整備	⑥その他		
	住 所	氏 名	タ	レ	ソ	ツ	ネ	ナ	ラ	ム	(円) B = (イ～ム)	(円) C	(円) D = B+C	ラ	ム	ウ	イ	ノ	オ	ク	ヤ	(F)	
1	久世2927-2	真庭 太郎				3,000					3,000	105,000	108,000										
2	蒜山下福田305	蒜山 二郎				3,000			50,000		53,000	80,000	133,000										
3	下皆部248	北房 三郎				3,000					3,000	172,500	175,500										
4	落合垂水1901-5	落合 四郎				3,000					3,000	70,000	73,000										
5	勝山53-1	勝山 五郎				3,000					3,000	75,000	78,000										
6	美甘4134	美甘六郎				3,000					3,000	30,000	33,000										
7	豊栄1515	湯原 七郎				加算金額の使用内訳は緑枠					3,000	10,500	13,500										
8	蒜山上福田425	中和 八郎				『⑤加算目標達成経費』に					3,000		3,000									非農業者	
9	蒜山下和1802	川上 九郎				記載					3,000		3,000									非農業者	
10																							
11																							
12	協定書参加者名、住所を記入																						
13																							
14	(協定書記載の無い人への支払は出来ません)																						
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
	加算金額は		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
	『⑤加算で定めた目標達成経費として使用』に入ります。			コンクリート		27,000			50,000		77,000	543,000	620,000										
材	※個人配分はできません。		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	次年度災害繰越	
	※目標達成のために必要経費としては支払い可能です。			203,000							250,000	766,000	766,000								前年度繰越額		
合			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
	交 付 金 額 差 引 残 高		1,073,000	870,000	870,000	843,000	843,000	843,000	793,000	543,000	543,000	843,000											

記入例

加算金額の使用内訳は緑枠
『⑤加算目標達成経費』に記載

協定書参加者名、住所を記入
(協定書記載の無い人への支払は出来ません)

積立金がある場合は、ここに入力。

繰越金がある場合は、ここに入力。

次年度災害繰越 前年度繰越額

令和7年度 年度中山間地域等直接支払交付金活動及び支出等内訳表
真庭20集落

日 付	活 動 内 容	支 出 額 (円)	備 考
月 日	1年間の活動全てについて、日付順に記入してください。支出が発生する場合は支出額も記入してください。		
4月1日	総会お茶代	3,000	150円×20本
4月10日	刈払い機購入(3台)	300,000	検収は活動日誌に作成済
5月1日	ドローン操縦講習 助成	50,000	(個人利用もあるため所得計上)
5月15日	ドローン購入(加算金)	250,000	
6月1日	景観作物種子 助成	10,000	
8月29日	〇〇水路草刈り	27,000	日当9人分×3,000円
9月28日	役員会		
10月31日	水路改修	203,000	コンクリート代
3月1日	個人配分金 振込	543,000	
日付、活動内容、支出額などを入力してください。 その際、日誌や領収書と整合を取るようになしてください。			
金額は、様式1、2の合計額と一致するよう作成する。 ※積立金・繰越金を精算している場合は、一致しません			
総 計		1,386,000	

※ 領収書のコピーを添付。

活動内容等報告書

記入例

参考 様式3

活動記録
この1年間、どのようなことに取り組んできたのか記入してください
(内容)
令和7年度の活動については……
来年度以降の計画については……総会時に構成員で話し合った〇〇水路修繕、および、 □□が管理していた農地が、高齢により管理できなくなったため、構成員▲が管理を引き 受け残り3年間、営農を行うこととなった。
1年間の活動内容について総括を記載してください。 ネットワーク化活動計画を策定している協定は、話 し合いを行った旨も記載してください。

報酬・日当個人支払い調書

真庭 2 0

集

落
1

記入例

号		実施日・作業内容(時間)					役員報酬	賃金小計	個人配分金額	個人合計	確認印
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日					
		5月1日	8月30日	活動の実施日を入力。							
		作業賃金	作業賃金	作業賃金	作業賃金	作業賃金					
1	真庭 太郎		3,000					3,000	105,000	108,000 円	印
2	蒜山 二郎	50,000	3,000	作業賃金(日当)を入力。				53,000	80,000	133,000 円	印
3	北房 三郎		3,000					3,000	172,500	175,500 円	印
4	落合 四郎		3,000	役員報酬を入力。				3,000	70,000	73,000 円	印
5	勝山 五郎		3,000					3,000	75,000	78,000 円	印
6	美甘 六郎		3,000					3,000	30,000	33,000 円	印
7	湯原 七郎		3,000					3,000	10,500	13,500 円	印
8	中和 八郎		3,000					3,000		3,000 円	印
9	川上 九郎		3,000					3,000		3,000 円	印
合計は、参考様式2の個人交付額計と一致します。										620,000 円	
		50,000	27,000					77,000	543,000	620,000	

個人配分分について、各々の受取額を入力。

受取印または自署のサインが必要です。

* *

日時	令和7年8月30日（土） ☒午前 ☐午後		8時～9時
活動場所	〇〇地区〇〇水路		
活動内容	項目	詳細を記載	
	☒耕作放棄防止・草刈り・水路掃除等 ☐集落マスタープランの実現に関すること ☐総会・会議・役員会・事務作業 ☐多面的機能を増進する活動 ☒ネットワーク化活動計画に関すること（10割単価） ☒中核的リーダーの取り組み ☐その他（ ）	〇〇水路草刈り ※ ☐ ☐ 協定と合同	
参加者氏名	10名 **協定： 〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇 ☐ ☐ 協定： ××、××、××、××、××		
活動状況写真	写真貼付欄		No. 1
			写真内容 作業前ミーティング
	写真貼付欄		費用
			人件費 27,000円 9人×3,000円
	写真貼付欄		No. 2
			写真内容
写真貼付欄		費用	
		人件費	

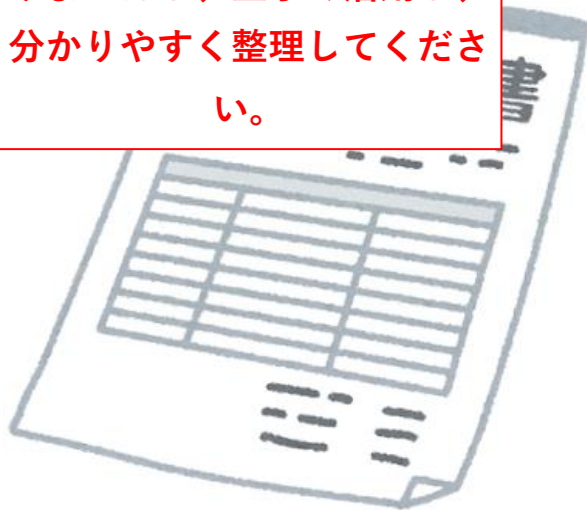
領収書整理帳

No.③-2

協定名 ○○集落協定

記入例

※領収書整理表は必須ではありませんが、上手く活用し、分かりやすく整理してください。



支出項目を入力

領収証

身近な暮らしのパートナー

 コメリ
ハード&グリーン

登録番号 T9110001002050
岡山勝山店
0867-44-5550

1. ネットで注文。店舗で受け取り
2. デジタルチラシが見れる
3. キャンペーン応募がラクラク
4. マイストア登録でいつでも
勝山店の商品在庫数が見れる！
コメリアプリで便利にお買い物を♪
2025年 3月 1日(土)14:37 1702-0001
植田 3156
19 有料ゴミ袋 特大 ¥5
26 滑り止め軍手 12双組 17NTK86
00P #※ ¥996
(2個 x @498)
26 ひとまわり小さい滑り止め付
軍手 12双組 ¥996
(2個 x @498)

小計 ¥1,997
商品計 5点
合 計 ¥1,997
お支払い ¥2,007
お釣り ¥10
(内消費税10%対象額 ¥1,997)
(内消費税 10% ¥181)

SP



合計額を記載

資材代
合計○○円

領収書を貼り付け

令和 7 年度体制整備単価・加算措置活動報告書

記入例

協定名 □□ 協定
代表者 真庭 太郎 (自署)

1. 体制整備単価（ネットワーク化活動計画の実現に向けた話し合いの実施状

実施日	参加者数	話し合いの詳細
R7.6.7	19名	・今年度の〇〇協定との共同作業について予定を確認した。 ・△△協定とのネットワーク化について、新たに検討していくこととした。令和8年度中のネットワーク化を目指す
R8.3.1	19名	・ネットワーク化活動計画の内容変更等について協議し、△△協定との令和8年度のネットワーク化について追記す

ネットワーク化活動計画の内容等について話し合いを実施する必要があります。
話し合いの実施状況について記載してください。

※策定...等を記載してください。
※実施...。

活用する数値目標について、実施状況を記載してください。

2. 加算措置

(1) 棚田地域振興活動加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
認定棚田地域振興活動計画に基づき、棚田地域の振興を図る取組	ア) 棚田等の保全に関する目標 老朽化した棚田の石垣を5年で20か所修繕する。	〇〇地区の棚田の石垣4か所を修繕した。
	イ) 棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮に関する目標 棚田で栽培したそばを「〇〇棚田そば」として特産品化し、年間〇〇万円の売り上げを目指す。	棚田そばのパッケージデザインを公募して決定した。初年度の売上は、〇万円となった。
	ウ) 棚田を核とした棚田地域の振興に関する目標 〇〇棚田地域における棚田オーナー等の関係人口を〇人から〇人に増加させる。	今年度の関係人口は前年比●人の増加となった。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。

(2) 超急傾斜農地保全管理加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
①超急傾斜農地の保全	老朽化した進入路および法面〇箇所を補修を実施する。	〇〇団地への進入路（L=100m）の補修を行った。
②超急傾斜農地で生産される農作物の販売促進等	超急傾斜農地で栽培した黒大豆を市内直売所へ出荷し、年間〇〇万円の売り上げを目指す	黒大豆を〇〇直売所に出荷した。（伝票添付）

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。

(3) ネットワーク化加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
①農業生産活動等の継続のための取り組み	協定における農産物の生産、加工、販売の過程を総合的に主導する人材を2名確保する。	人材確保のため総会で話し合いを実施した。 来年度、候補者の選定作業を実施する。
②主導的な人材の確保のための取組	集落におけるドローン防除部門を設け、協定農用地の〇%について共同防除を実施する。	ドローンオペレーターを1名育成し、目標達成のための体制づくりに着手した。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。

区分	達成目標	本年度の実施状況
農業生産性の向上を図る取組	リモコン式自走式草刈機を導入し、除草作業時間を〇時間/日減少させる	リモコン草刈り機の講習会に参加した。 併せて、令和9年度に草刈り機を購入するため、交付金の積み立てを開始した。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。

(5) 集落機能強化加算の経過措置

区分	達成目標	本年度の実施状況
①新たな人材を確保する取組	—	—
②集落機能を強化する取組 (集落の課題解決のための取組)	12回のサロンを実施するとともに、若者を中心としたサロンの実施組織を5年間かけて1組織構築する。5年後は、この実施組織が中心となりサロンを運営するほか、地域の見守り活動やコミュニティ強化のための活動を主導的に担う体制とする。	サロンを12回実施した。 ●月の役員会時、サロンの実施組織の立ち上げに向けた決起集会を行った。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。